

ジョブコーチ支援とは

- 支援者(ジョブコーチ)が職場に訪問し、対象障害者(家族)、事業所双方に支援する制度です。
- 事業所による支援体制の整備を促進し、障害者の職場定着を図ることを目的としています。
- 支援内容、支援期間等を設定したジョブコーチ支援計画に基づき支援を実施します。

利用の流れ

まずはセンターまでお問合せください

支援開始前

- 事業所、対象障害者(家族)、関係機関とのご相談のもと、支援ニーズを伺います。
- ご相談内容から支援内容や支援期間を整理し、関係者の同意を得た上で、ジョブコーチ支援計画書を策定します。

支援期間中

- 支援期間は概ね2~3か月で設定します(1~8か月の設定が可能)。
- 支援の前半は、職場適応上の課題を改善するための支援を集中的に行います(訪問頻度:平均週1~2日)。
- 支援の後半は、支援の主体をジョブコーチから事業所の担当者に徐々に移行していきます(訪問頻度:平均2~3週に1回)。

支援期間終了後

- 支援終了後はフォローアップ期間となり、現状確認のための支援が中心となります。
- 期間は概ね3か月~6か月で設定し、月1回程度の訪問を行います。
- フォローアップ期間終了後は、他の就労支援機関に支援を引き継ぐことも可能です。

ジョブコーチ支援についてのQ&A

1 どのような方が利用できますか

就職が内定した方やすでに在職中の方で、対象障害者、事業所双方の利用希望があれば、障害名、診断の有無、障害者手帳の有無を問わずどなたでも利用可能です。知的障害、精神障害、発達障害、高次脳機能障害、難病等、幅広くご利用頂いています。ただし、公的機関や就労継続支援A型事業所へ就職される方・就職している方の利用については、制度上の理由によりご遠慮いただいております。

2 支援を希望したいのですが、いつのタイミングでセンターに連絡をするとよいですか

雇用前(就職が内定している状態)、雇用と同時に、雇用後、タイミング問わず利用が可能です。

3 利用料はかかりますか

無料でご利用頂けます。

お問い合わせ

山形障害者職業センター

山形市小白川町2-3-68

TEL 023-624-2102

FAX 023-624-2179

開庁時間

8時45分~17時まで

<http://www.jeed.or.jp/location/chiiki/yamagata/>



就職が内定した方へ

ジョブコーチ支援 活用事例



安定出勤を目指すために
活用できる制度です

ジョブコーチ支援事例その1



体調の安定とストレス対処を図りながら、安定就労を目指した事例

- 過去の職場で過労と人間関係によるストレスによりうつ病を発症したAさん。
- 体調不良によりその職場を退職して以降、就職するも体調不良による離転職を繰り返します。
- 次の職場では障害を会社に伝え、体調を安定させてできるだけ長く働きたいと考えました。

職場でストレスを感じた時の状況の整理や、自分の体調の安定のためにできることを相談できます



- 働く中でストレスを感じた状況について、ジョブコーチと一緒に気持ちの整理や、問題解決に向けた取り組みの相談を行いました。
- 日々の体調や気分をチェックするシートを導入。体調や気分の変化をジョブコーチと共有し、自身の体調管理に役立てていきました。

ジョブコーチ支援事例その2



会社に自分のできること、苦手なことを理解してもらいながら、安定就労を目指した事例

- 職場の方に自分の考えをうまく伝えられない、良いタイミングで質問や報告ができないなど、コミュニケーションに苦手さを感じてるBさん。
- 一度に複数の指示を受けると頭が真っ白になる、同時に複数のことをしようとすると、何から手をつけてよいかわからなくなることもあり、業務の取り組み方にも困っていました。

自分の特性の整理、業務上の工夫の検討、会社に配慮をお願いしたいことの相談ができます



- 職場でのコミュニケーションや業務の取り組み方について、自分が困っていることや、職場に配慮をお願いしたいことをジョブコーチと一緒に整理。その内容を事業所とジョブコーチと一緒に共有しました。
- 働きやすくなるよう、自分でできる業務上の工夫をジョブコーチと一緒に考え、実践していきました。

ジョブコーチ支援を実施している業種・業務内容

- ・総務部門での事務補助業務
- ・病院、介護施設でのリネン回収、清掃業務
- ・物流倉庫内でのピッキング、梱包作業
- ・スーパーマーケット等小売店でのバックヤード業務
- ・機械工場での製造業務
- ・食品工場での食器洗浄業務 など

利用者の声

今までは、調子が悪くても無理に頑張っていました。自分の限界に気づいていなかったと思います。ジョブコーチと相談することで、体調の波に気を付けながら、無理をしない働き方ができるようになったと思います。



障害特性上苦手なことがあります。何でできないの?!と今までの職場では言われてきました。ジョブコーチを介して、自分の困っていることを会社に相談できたことが、一番良かったと感じています。

